

令和2年度事業計画書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

事業目的である行政の政策並びに産業界からの要請のもと、廃棄物の適正処理により、生活環境の保全及び産業の健全な発展に貢献することに努め、平成27年度総合経営管理計画に基づき、一層の安全安心な事業推進を図ってまいります。

1 廃棄物の最終処分事業

(1) 廃棄物の適正処理に関する情報公開及び啓発活動の推進

①情報公開の推進

処分場の維持管理記録を中心にホームページを通じて情報公開を推進し、産業廃棄物処理業の優良事業者の認定を継続します。

②啓発活動の推進

豊田スタジアムで開催される「とよた産業フェスタ」へ参加し、廃棄物の最終処分の実態と資源循環を廃棄物の展示やパネル展示にて、より効果的に啓発します。

(2) 地域環境整備への貢献

①環境美化活動の推進

浸出水処理施設で浄化処理した水の放流先である御船川の草刈りを行うとともに、処分場の周辺道路のゴミ拾いを春と秋の環境美化の日に合わせて行います。

(3) 適正な最終処分場運営管理の推進

①廃棄物品質管理の推進

抜取検査について、廃棄物搬入量減少に伴う抜取検査対象廃棄物の搬入頻度減少へ対応するため、実施方法の見直しを行い、品質管理の推進を図ります。

②浸出水処理施設の長寿命化のための計画的な保全の継続

施設の老朽化に伴う将来リスクを軽減するため、計画的な予防保全を継続していきます。

③安全かつ効率的で計画的な埋立の実施

今後の廃棄物受入計画に基づく埋立計画を策定し、確実に埋立進捗状況の管理を行い、安全かつ効率的な埋立を計画的に実施します。

(4) 中長期的経営活動

①総合経営管理計画の見直し

今後の廃棄物受入計画の策定、最終処分場の埋立容量の軽微変更及び浸出水処理施設増強計画の策定等による経営環境の変化に応じ、総合経営管理計画を見直します。

②浸出水処理施設増強計画の策定

設備・機械の老朽化対応、浸出水の水質変化及び法規制改正による処理負荷の改善、並びに埋立地洗い流しによる安定化促進のため、継続検討してきました処理能力の増強対策を取りまとめ、浸出水処理施設増強計画を策定します。

(5) 地域環境保全の推進

①環境モニタリングによる継続監視

水質、大気汚染、騒音、悪臭調査による環境影響評価の継続的監視を行います。

2 循環型社会推進事業

(1) 豊田市緑のリサイクルセンター受託事業

①生産管理の見直し

堆肥の生産量が減少傾向にあるため、原因を考察し、対策の検討を行い、生産管理方法の見直しを図ります。

②豊田市の設備更新計画への対応

豊田市が施設稼働後10年を経過することに伴い、設備更新計画等の検討を行いますので、課題点等を提案していきます。